

# ぐんま教師塾の1年を振り返って



小、中、高の先生が  
一緒に研修したよ。



ふだんは聞けない  
話で、得したわ。

## 【班別研修】

小・中・高の教員で構成されていたため、3校種の英語教育の繋がりを意識して研修を進めることができました。また、他校種の指導内容や指導方法から参考になることを学び、自らの授業改善に活かしたことは、大変価値あるものでした。校種は異なっても、よい授業づくりについての考え方や目指すゴールは共通であることを認識するとともに、単に言語を習得するための学習にとどまらず、コミュニケーションをする上で必要となる資質や態度の育成を目指した授業実践をすることができるようになったと感じます。

## 【多彩な講師陣による講義や講話】

様々な分野で活躍している講師の先生方から、素晴らしい講義を受けることができ、毎回心揺さぶられました。どの講義からも共通して教えていただいたことは、「教育に対する熱意」だと思います。子どもたちや保護者に対して自分ができることを考え、相手を尊重しながら「本気」になることが大切だということを再認識することができました。教職に携わる者としての勇気をいただいた気がします。また、今後の目標がさらに明確になりました。すなわち、それは、「子どもたちのこれからを考えた教育の構築をする」ために努力することです。

子どもたちが授業に  
惹きつけられていたわ。



うまく授業ができる  
ようになってきたぞ！



## 【授業参観協力校での授業参観】

英語学習に惹き込むための導入が工夫されており、様々な手法が取り入れられ、効果的に授業展開が行われていました。音読指導もバラエティに富んでいたため、生徒を飽きさせることなく繰り返すことができ、重要表現のインプットが無理なくできていました。インプットした表現を活用してプレゼンテーションという形でアウトプットにもっていくパターンの巧みさを参考にしたいと思います。生徒を活動に巻き込みながらテンポよく進めていたことは、適度な緊張感をもたせつつ、楽しく、そして達成感のあるものになっていたと思います。

## 【授業実践とその参観】

3校種の教員と一緒に研修をする機会を与えていただいたことに感謝しています。校種はそれぞれ違うものの、授業実践において共通していることは、児童生徒と教師の信頼関係があって授業はつくられるものだという事です。テスト等で成績をつけるために日々授業実践をするのではなく、将来どんな子どもたちに育ってもらいたいのかという視点で授業構想することが大切であり、そのために効果的な学習活動を組み立てていかなければならないと思います。

## 外国語班

## 今後の取組

### ○ 太田市藪塚本町小学校 蓑輪エリ子

楽しく英語活動ができるようにアクティビティを工夫しました。児童が自分の思いを豊かに表現しようとする意欲を高めていけるような授業実践をしていきたいと思っています。

### ○ 藤岡市立小野中学校 小熊悦子

英語で生きたコミュニケーションを図るための基本的な姿勢を身につけさせることができました。多くの英語を用いてコミュニケーションを楽しんだり、積極的に自分自身のことを語るよう、生徒のスキルアップを目指した指導の工夫をしていきたいと思っています。

### ○ 群馬県立伊勢崎工業高校 町田稔

音読指導では、特に、方法と手順に留意して授業実践をしました。なぜ、今この音読指導をするのか、常に目的を明確にし、指導をしていきたいと思っています。

### ○ 群馬県立館林女子高校 笠井直美

英語で自己表現できるようにすることを意識して授業実践をしました。音読してインプットした語句や文法を活用しながら、自分の言葉としてアウトプットできるようにするための指導をしていきたいと思っています。

*For the future of the children !*

担当指導主事 高校教育研究 G 武藤 一幸